

坂戸都市計画事業（仮称）坂戸インターチェンジ地区土地区画整理事業【準備書】の概要

資料2-2



都市計画決定権者

坂戸市

事業内容

土地区画整理事業

事業対象面積

47.4ha

本準備書の特徴

- ① 現地調査が5年以上前に実施されている（そのため一部項目にて、補完調査、再調査が実施された）。
- ② 計画地面積の約92%が稲作中の水田であるが、調整池の設置予定地を除き、全面的に盛土造成（改変）される。
- ③ 動物（猛禽類）調査において、オオタカ・サシバが計画地内で確認されている。
- ④ 事業者、環境保護団体及び学識者等が構成メンバーの協議会（準備会）を開催し、環境保全措置等が検討された。
- ⑤ 保全すべき植物の代償措置（計画地内に創出する湿性緑地への移植）が計画されている。